

令和元年台風第19号 埼玉県台風災害復旧・復興推進会議（第3回）

次第

令和4年3月29日（火）
書面開催

議題

- 1 開会
- 2 令和元年台風第19号の主な被害状況について
- 3 復旧・復興に関する取組状況について
- 4 閉会

令和元年台風第19号埼玉県台風災害復旧・復興推進会議（第3回） 出席者名簿

構成員	職名	氏名
議長	副知事	橋本 雅道
副議長	危機管理防災部長	安藤 宏
直轄	秘書課長	岡 精一
企画財政部	政策・財務局長	中山 貴洋
総務部	人財政策局長	堀光 美知子
県民生活部	副部長	市川 善一
危機管理防災部	副部長	澁澤 陽平
環境部	副部長	石井 貴司
福祉部	副部長	細野 正
保健医療部	副部長	小松原 誠
産業労働部	副部長	目良 聡
農林部	副部長	唐橋 竜一

構成員	職名	氏名
県土整備部	副部長	磯田 忠夫
都市整備部	副部長	堀井 徹
会計管理者	出納総務課長	横内 ゆり
企業局	企業局管理部長	鈴木 柳蔵
下水道局	下水道管理課長	松塚 研一
議会事務局	副事務局長	山本 好志
監査事務局	副事務局長兼 監査第一課長	関口 修宏
人事委員会事務局	副事務局長兼 総務給与課長	田口 修
労働委員会事務局	副事務局長兼 審査調整課長	後藤 安史
教育局	教育総務部 副部長（兼）総務課長	栗原 正則
警察本部	警備部 危機管理課長	小西 勉

令和元年台風第19号の主な被害状況

令和4年2月28日時点

人的被害

死者4名
負傷者33名

県管理河川

溢水・越水55箇所、決壊2箇所

住家被害

7,157棟
(内訳) 全壊: 107棟
半壊: 570棟
一部破損: 1,021棟
床上浸水: 2,088棟
床下浸水: 3,371棟

その他県管理施設

- 県営公園: 2公園で浸水、1公園で施設破損
: 秩父ミューズパーク内で地すべり
- 県営住宅: 坂戸東坂戸住宅で床上浸水 (1階)
- 教育施設: 設備の破損・故障189校 (機関)

※ 市町村立学校を含む

県管理道路

通行止 延べ 129箇所
(内訳) 土砂流出: 17箇所
崩落: 22箇所
道路冠水等: 90箇所

農林業

農作物: 約161ha (ねぎ、いちご等)
ハウス: 197棟
農業機械: 701件 等

商工業

被災中小企業335社

復旧・復興に関する取組状況について

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (危機管理防災部)

災害救助法

令和4年2月28日時点

【応急仮設住宅入居世帯数】

賃貸型 (最長で令和4年10月まで)

12世帯 (28名)

※これまでの合計46世帯 (127名)

建設型 (福祉仮設住宅)

0名 ※これまでの合計63名

【応急修理】

修理申込数

522件

修理完了数

522件 (100.0%)

【災害援護資金貸付】

住家の全壊・半壊、家財の損壊等に対する貸付

東松山市・川越市・上尾市等 6市町

33件 合計60,174千円

被災者生活再建支援法

令和4年2月28日時点

【被災者生活再建支援金】

累計申請数 362世帯 延べ688件

基礎支援金 : 申請 374件 (申請期限: 令和2年11月11日)
(被害の程度により支給) 支給済 374件 (100.0%)

加算支援金 : 申請 314件 (申請期限: 令和4年11月11日)
(再建の方法により支給) 支給済 303件 (96.4%)

防災無線施設災害復旧

令和4年2月28日時点



【復旧前】



【復旧後】

- 被災施設名称 秩父高原中継局
- 被災状況 擁壁、門扉、フェンス、外灯、引込電柱等の損傷
- 復旧費用 24,598千円 (設計+工事)
- 工期 令和元年10月～令和2年10月 (設計+工事)

義援金

実績

1件あたり配分額

募集期間: 令和元年10月～2年3月

義援金集金額: 約6億2,600万円

※4回に分けて配分済 (最終配分: R2.7)

死者 : 約84万円

住家全壊: 約84万円

住家半壊: 約42万円

地方自治法による職員派遣

これまでの実績

※派遣先は東松山市のみ

被災者支援・廃棄物・農業施設改修等の業務支援で派遣

県職員: 1名

県内市町職員: 延べ16名

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (環境部)

令和4年2月28日時点

令和元年発生自然公園施設災害復旧費

事業概要

- 被災箇所
美の山公園道路崩落（秩父市黒谷地内）
 - 1) 1号箇所 L=84.0m
 - 2) 2号箇所 L=64.0m
- 実施額 工事請負費 43,566千円
委託料 2,473千円
- 通行再開日 令和2年8月19日
- 復旧工事完成 令和2年9月16日

○ 取組内容

- 1) 測量設計業務委託
路線・現地測量、道路法面詳細設計
- 2) 応急対策工事
流出土砂撤去、大型土のう工、
残土処理工
- 3) 復旧工事
1号箇所
土工、盛土補強工、植生シート、舗装工、
かごマット工、排水構造物工、安全施設工
2号箇所
かごマット工、植生シート工、舗装工
安全施設工

復旧状況

1号箇所



【復旧前】



【復旧後】

2号箇所



【復旧前】



【復旧後】

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (福祉部)

令和4年2月28日時点

社会福祉施設等災害復旧費 (39,756千円)

高齢者福祉施設

【施設整備】

申請件数 3施設
被災状況 雨漏り
補助額 15,862千円
修理状況 すべて完了

【設備整備】

申請件数 3施設
被災状況 街灯の破損など
補助額 549千円
修理状況 すべて完了

障害者支援施設

【施設整備】

申請件数 3施設
被災状況 床上浸水など
補助額 2,724千円
修理状況 すべて完了

【設備整備】

申請件数 3施設
被災状況 浸水によるエレベーター故障など
補助額 6,653千円
修理状況 すべて完了

児童福祉施設

【施設整備】

申請件数 2施設
被災状況 雨漏り
補助額 12,013千円
修理状況 すべて完了

【設備整備】

申請件数 6施設
被災状況 雨樋の破損など
補助額 1,955千円
修理状況 すべて完了

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (産業労働部)

令和4年2月28日時点

1 中小企業災害緊急融資事業

被災した中小企業に対し、新たな緊急融資枠を時限的に設け、融資限度額を2倍にすることで、災害の復旧に向けた円滑な資金調達を支援

(1) 経営安定資金	【融資件数】	58件	【融資実績】	1,456,670千円
(2) 経営あんしん資金	【融資件数】	3件	【融資実績】	22,000千円
	合計	61件	合計	1,478,670千円

2 中小企業等災害復旧事業

被害を受けた県内中小企業等に対し、被災施設の復旧を支援

【補助内容】	施設や機械装置等の被害に応じた補助		
【補助率】	3/4	【補助上限額】	50,000千円
【補助件数】	159件	【補助額】	899,731千円

3 災害に負けない観光需要創造事業

台風の影響により、キャンセルが発生している被災地域における一泊以上の旅行、宿泊商品を対象に、料金の一部を助成

【補助対象】	被災地域48市町村(災害救助法適用市町村)		
【補助内容】	宿泊代金6,000円以上10,000円未満：3,000円、10,000円以上：5,000円		
【申請】	16,423件	【補助額】	71,662千円

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (農林部)

令和4年2月28日時点

農家等への支援

【農業用施設・機械等に関する支援】

農業ハウスや機械等の再建、修繕等に要する経費について助成

21市町で134経営体（補助額：454,231千円）

【共同利用施設等に関する支援】

農業共同利用施設や卸売市場の修繕等に要する経費について助成

5件（補助額：36,867千円）

【農産物等に関する支援】

農薬・肥料等の購入に要する経費について助成
5市町で27経営体（補助額：11,725千円）

収穫米出荷不能農家の営農再開支援の経費について助成

3市で11経営体（補助額：3,066千円）

農地や農業・林業基盤施設等の災害復旧

【山林・林業基盤施設の復旧関係】

県営林作業道の修繕等

23路線（実績額：28,853千円）

治山施設の整備

9か所（実績額：234,785千円）

森林管理道の復旧

100か所（予算額：2,286,490千円）

<令和元年12月補正予算額>

※復旧済 61か所・復旧中 29か所

3月着手予定 10か所

【農地・農業基盤施設の復旧関係】

農地被害や施設被害の復旧に要する経費について助成

129か所（補助額：1,376,576千円）

【県管理施設の復旧関係】

秩父高原牧場（実績額：115,049千円）

森林ふれあい施設（実績額：64,782千円）

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (県土整備部)

令和4年2月28日時点

県管理公共土木施設に係る災害復旧事業の進捗状況

工種	国庫負担 対象額(千円)	箇所数	進捗状況			備考
			うち復旧完了	うち今年度末までに 完了予定	うち次年度以降 継続予定	
河川管理施設	3,287,197	95	91	4	0	都幾川※1 (R4完了予定)
砂防施設	166,192	11	11	0	0	—
道路施設	1,154,933	25	24	0	1	県道中津川三峰口停車場線 (ロックシェッド) (R4完了予定)
計	4,608,322	131	126	4	1	

※1 災害復旧工事に改良費を加えて施工する「改良復旧事業」を進めており、災害復旧工事分は令和3年度末までに完了し、改良復旧事業分は令和4年度末までに完了する予定。

災害復旧例

- ① 一級河川入間川／飯能市上名栗地内
工期：令和2年3月9日～令和2年9月30日（令和2年9月30日完成）



- ② 主要地方道熊谷小川秩父線／東秩父村白石地内
工期：令和2年2月21日～令和2年11月20日（令和2年11月13日完成）



令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (都市整備部)

令和4年2月28日時点

県営公園

(実績額+予算額：4,220,918千円)

罹災公園数：4公園（秋ヶ瀬公園、こども動物自然公園、吉見総合運動公園、秩父公園）

うち復旧済公園数：3公園（秋ヶ瀬公園、こども動物自然公園、吉見総合運動公園）

【秋ヶ瀬公園】浸水 約22ha

状況：復旧・開放済（実績額：67,378千円）



【こども動物自然公園】池の損傷 約400m²

状況：復旧・開放済（実績額：37,473千円）



【吉見総合運動公園】土砂堆積 約7ha

状況：復旧・開放済（実績額：31,503千円）



【秩父公園】地すべり 約5ha

状況：令和3年11月30日～12月2日 災害査定実施。

R3～R4で本格的な復旧工事を実施。

(実績額：625,564千円 + 予算額：3,459,000千円)



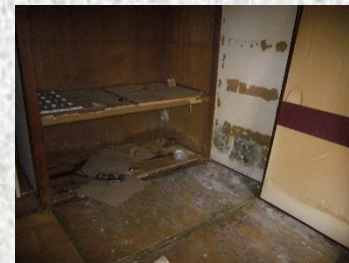
県営住宅

【坂戸東坂戸住宅】

1階50戸や集会室等で床上浸水

状況：復旧・入居済

(実績額：216,338千円)



復旧前

復旧後

令和元年台風第19号復旧・復興取組状況 (教育局)

令和4年2月28日時点

被害状況

設備の破損・故障 県立学校 27校、県立教育機関 2施設

対応状況

- 被害が比較的軽微なものは既定の維持修繕費で修繕を実施するなどに対応。
- 被害が比較的甚大であったり、国の災害復旧事業の対象となった県立学校4校及び県立教育機関1施設（県立川の博物館）については、令和元年12月補正予算で対応。

令和元年12月補正予算での対応状況

- 1 県立学校4校 → 令和2年3月までに復旧工事完了
学校名 : 皆野高、大宮武蔵野高、大宮東高、芸術総合高
復旧費用 : 10,043千円
- 2 県立川の博物館 → 令和3年3月までに復旧工事完了
復旧費用 : 324,300千円

【復旧工事完了時期】

荒川わくわくランドの復旧工事……………令和2年7月27日完了
溪流観察窓機械室等の復旧工事……………令和3年3月25日完了

【施設の再開状況】

令和2年8月 荒川わくわくランド再開
令和3年4月 全施設再開



【復旧前】瓦礫が堆積した荒川わくわくランド



【復旧後】再開した荒川わくわくランド

議長（橋本副知事）訓示

本県に大きな被害をもたらした、令和元年東日本台風から2年5か月が経過しました。

県では全庁を挙げて、被災者生活再建支援金の支給、被災された中小企業や農家への支援、さらに、被害を受けた公共施設、社会福祉施設、教育関係施設等の修繕などを進め、被災地の復旧・復興、被災者の生活と生業の再建に取り組んできました。

福祉仮設住宅は本年2月に閉鎖され、入居されていた方々は新しい施設に移られ、日常を取り戻しつつありますが、賃貸型応急仮設住宅には、まだ28名の方が自宅に戻れず入居しています。

また、災害復旧工事の大部分は終了しましたが、一部完了していない箇所が残っています。

引き続き、最後まで被災者の支援、被災地の復旧・復興に取り組んでいく必要がありますので、被災者に寄り添い、県庁がワンチームとなって取り組んでいただきたい。